

2027年3月期 第1四半期 決算概要

2026年8月7日



PUNCH INDUSTRY

パンチ工業株式会社

(証券コード:6165 東証スタンダード)



PUNCH INDUSTRY CO., LTD.

■ 2027年3月期 1Qの決算概要

2027年3月期 1Q決算ハイライト

日本の受注状況が回復し、すべての地域で前年同期実績を上回る 業種別でも自動車関連を除き好調

売上	連結	連結売上高は、前年同期比+6.7%、6億円増収の108億円
	日本	前年同期比+13.1%の30億円 景気の回復による市況の活性化や営業活動の効果により増収
	中国	前年同期比+2.0%の61億円 自動車関連の売上が落ち着くも、電子部品・半導体は好調
	東南アジア	前年同期比+28.7%の6億円 マレーシア・シンガポール・インドは好調、ベトナムが不調
	欧米他	前年同期比+7.0%の10億円 欧州が好調に推移
利益		営業利益は前年同期比+47.4%の566百万円 経常利益は前年同期比+69.3%の572百万円 親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同期比+158.8%の375百万円
ネット資金		当期純利益の計上等により、期首から63百万円増加

■ 2027年3月期1Qの決算ハイライト

- 売上面では、日本の受注状況が回復し、すべての地域で前年同期実績を上回り、増収
- 利益面では、協力工場からの仕入れ価格の上昇や営業活動量の増加等によるコスト増が継続したものの、日本での売上増加による原価率良化等によりカバーしたことから、前年同期より増益

損益計算書サマリー(1Q比較)

(単位:百万円)

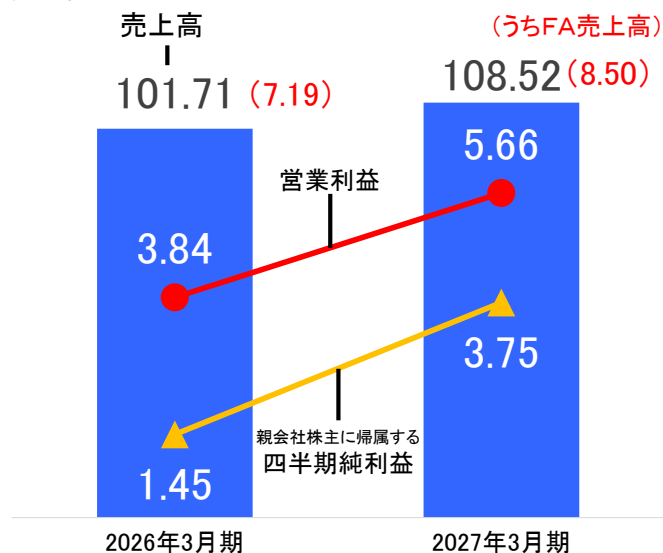
	2026年3月期	2027年3月期	前年同期差	前年同期比
売上高	10,171	10,852	680	+6.7%
営業利益	3.8% 384	5.2% 566	182	+47.4%
経常利益	3.3% 338	5.3% 572	234	+69.3%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	1.4% 145	3.5% 375	230	+158.8%

【為替レート(実績)】 1人民元=22.57円/1USD=156.48円

- 決算数値の概要
- 売上高は108億52百万円で前年同期比+6.7%、6億80百万円の増収
- 営業利益は5億66百万円、経常利益は5億72百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は3億75百万円
- 【為替レート(実績)】 1人民元=22.57円/1USD=156.48円

売上高と利益(1Q比較)

(単位:億円)



【前年同期比較】

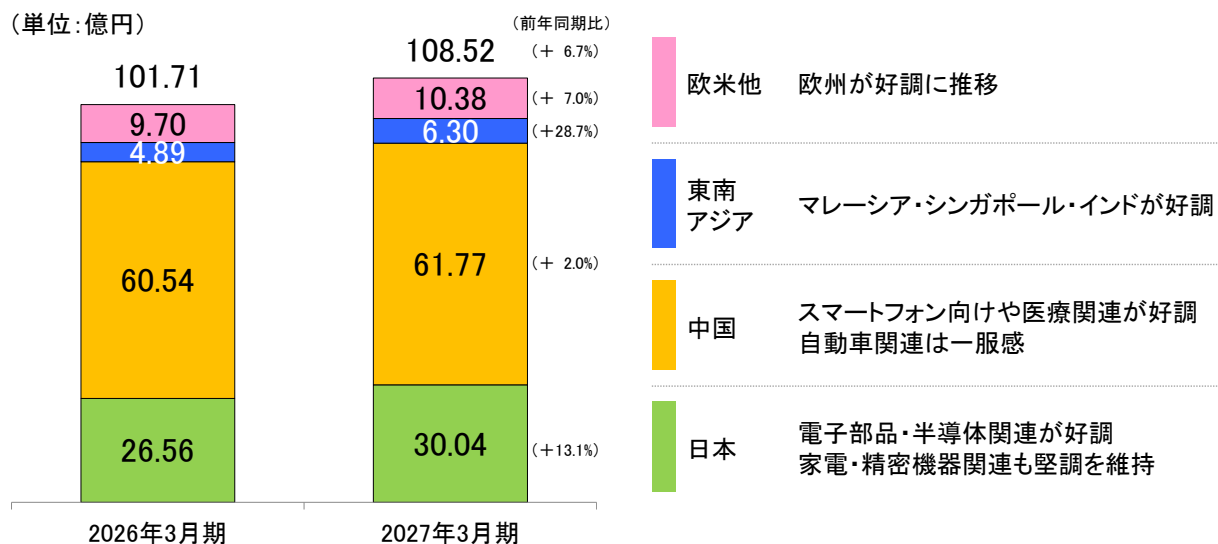
売上高	6 億 80 百万円	増収
営業利益	1 億 82 百万円	増益
純利益	2 億 30 百万円	増益

※親会社株主に帰属する(四半期・中間・当期)純利益

- 2026年3月期と2027年3月期の売上高・利益比較(1Q)
- FA売上含め前年同期の数値と比較して、増収増益
- 四半期ベースの推移は、資料末尾の「参考資料」へ掲載

地域別売上高(1Q比較)

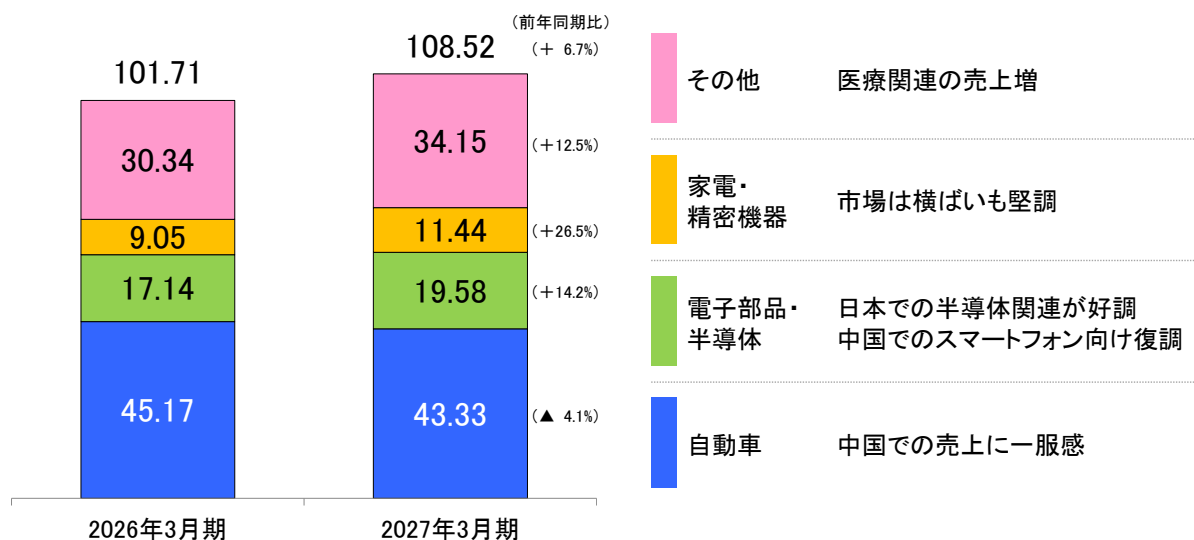
全ての地域で前年同期実績を上回る 日本の売上が大きく貢献



- 2026年3月期と2027年3月期の地域別売上高比較(1Q)
- 全ての地域で前年同期実績を上回るなか、日本の売上が大きく貢献
- 四半期ベースの推移は、資料末尾の「参考資料」へ掲載

業種別売上高(1Q比較)

自動車関連は低迷するも、それ以外の業種では前年同期実績を上回る「その他」は医療関連の売上増



PUNCH INDUSTRY CO., LTD.

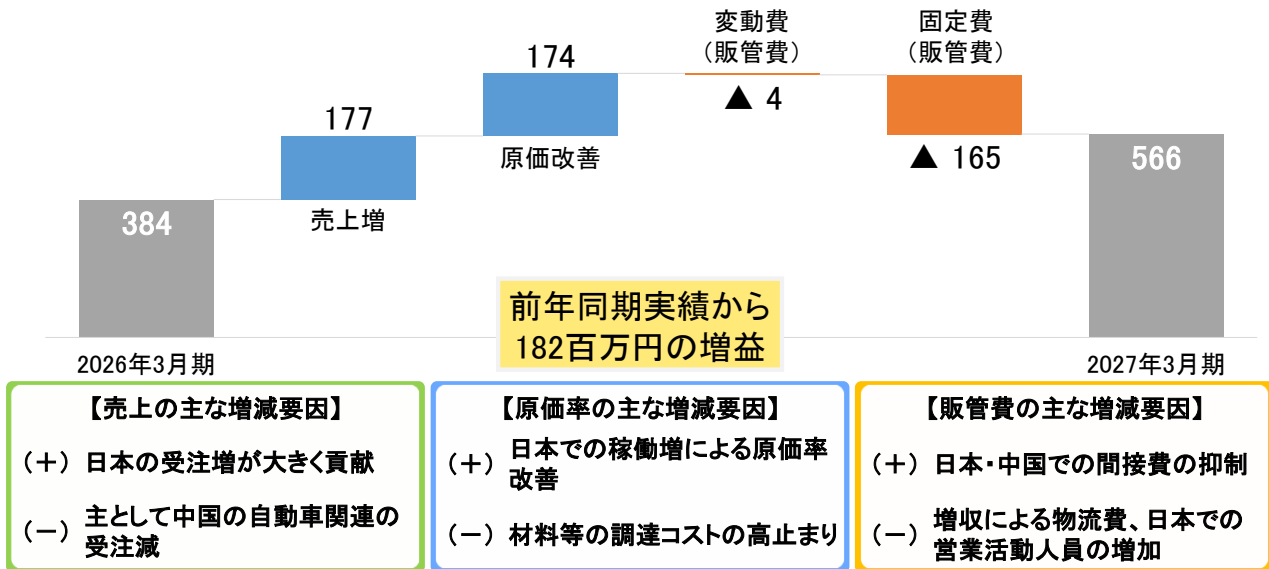
© PUNCH INDUSTRY

5

- 2026年3月期と2027年3月期の業種別売上高比較(1Q)
- 自動車関連は、中国での受注減が影響
- 電子部品・半導体関連は、日本での半導体関連が好調に推移しており、中国のスマホ向け市場が復調気配
- 家電・精密機器関連の市場は横ばいだが堅調な推移
- その他は医療関連の受注増が貢献
- 四半期ベースの推移は、資料末尾の「参考資料」へ掲載

営業利益増減(1Q比較)

(単位:百万円)



PUNCH INDUSTRY CO., LTD.

© PUNCH INDUSTRY

6

■ 2026年3月期と2027年3月期の営業利益の増減分析(1Q)

- 前年同期の営業利益3億84百万円に対して、売上増による1億77百万円の増益効果

原価率は、日本での稼働が良化していることもあり、1億74百万円の増益影響

販管費は、引き続き間接費抑制に努めているが、日本での外勤活動強化による営業活動費等が増加して、1億69百万円の減益影響

- 結果、2027年3月期1Qの営業利益は、前年同期から1億82百万円の増益となり、5億66百万円を計上

貸借対照表サマリー

(単位:百万円)

	2026年3月期末	2027年3月期 第1四半期末	比較増減
総資産	34,300	34,429	128
総負債	11,220	10,131	▲ 1,089
うち有利子負債	3,083	2,570	▲ 512
純資産	23,079	24,297	1,218
ネット資金	3,558	3,621	63
自己資本比率	67.3%	70.6%	3.3pt

	2026年3月期 第1四半期	2027年3月期 第1四半期	比較増減
設備投資額(無形固定資産含む)	179	173	▲ 6
減価償却費(無形固定資産含む)	292	315	22

- 貸借対照表サマリー
- 総資産は、主として投資その他の資産の増加等により、1億28百万円の増加
- 総負債は、主として短期借入金の減少等により、10億89百万円の減少
- 純資産は、主として為替換算調整勘定の増加等により、12億18百万円の増加
- 上記の結果、自己資本比率は前期末から3.4ポイント増加し、70.6%
- 設備投資額は、省力化・自動化投資も実施しており、前年同期から6百万円減少の1億73百万円

2027年3月期 第2四半期累計期間の業績予想を修正

(単位:百万円)

	2026年3月期 第2四半期 (実績)	2027年3月期 第2四半期累計期間			
		前回予想	修正予想	前年同期差 (前年同期比)	前回予想差 (前回予想比)
売上高	20,564	22,100	23,000	2,436 (+11.8%)	900 (+4.1%)
営業利益	4.8% 989	4.8% 1,070	5.5% 1,260	271 (+27.4%)	190 (+17.8%)
経常利益	5.0% 1,035	4.7% 1,040	5.3% 1,230	195 (+18.8%)	190 (+18.3%)
親会社株主に帰属する 中間純利益	2.7% 559	1.5% 340	2.6% 600	41 (+7.3%)	260 (+76.5%)

【為替レート】 1人民元=23円02銭/1USD=158円30銭

 PUNCH INDUSTRY CO., LTD.

© PUNCH INDUSTRY

8

■ 2027年3月期の2Q累計期間の連結業績予想

- 当1Q連結業績は、前期4Qから日本事業において想定を上回って受注が回復しつつあることから原価率改善となったことに加え、中国や東南アジアをはじめとする海外事業においても底堅い需要が継続したことなどから、売上高及び利益は当初計画を上回って推移
- 当1Q連結業績を踏まえ、2Q累計期間の連結業績予想は、日本事業における受注回復を踏まえ、売上高及び利益を上方修正

2027年3月期 通期連結業績及び配当の予想を修正

(単位:百万円)

	2026年3月期 (実績)		2027年3月期 連結累計期間					
			前回予想		修正予想		前期差 (前期比)	前回予想差 (前回予想比)
売上高	42,100		45,000		45,500		3,400 (+8.1%)	500 (+1.1%)
営業利益	4.8%	2,031	5.1%	2,300	5.3%	2,400	369 (+18.1%)	100 (+4.3%)
経常利益	5.2%	2,201	5.0%	2,250	5.3%	2,400	199 (+9.0%)	150 (+6.7%)
親会社株主に帰属する 当期純利益	2.0%	851	2.4%	1,100	2.6%	1,200	349 (+40.9%)	100 (+9.1%)
自己資本利益率(ROE)	5.0%		6.2%		6.8%		1.8 pt	0.6 pt
投下資本利益率(ROIC)	7.0%		7.7%		8.1%		1.1 pt	0.4 pt

2027年3月期
配当予想

20円10銭(予定) = 中間 10円05銭 + 期末 10円05銭

【為替レート】 1人民元=22円55銭/1USD=155円39銭 【設備投資】 設備投資額:16億円 減価償却費:12億円

PUNCH INDUSTRY CO., LTD.

© PUNCH INDUSTRY

9

■ 2027年3月期の通期連結業績及び配当の予想

■ 通期の連結業績予想は、上期業績の業績予想修正を反映して売上高及び利益を上方修正するものの、下期については中東地域を巡る地政学的リスクの高まり、とりわけイラン情勢の変化に伴う世界経済及び設備投資需要への影響が懸念されることや、中国経済の緩やかな減速などを背景に先行きの不透明感が強まっている状況が続いていることから、需要減少リスクを一定程度織り込んだ

■ 下期の業績見通しについては慎重な前提

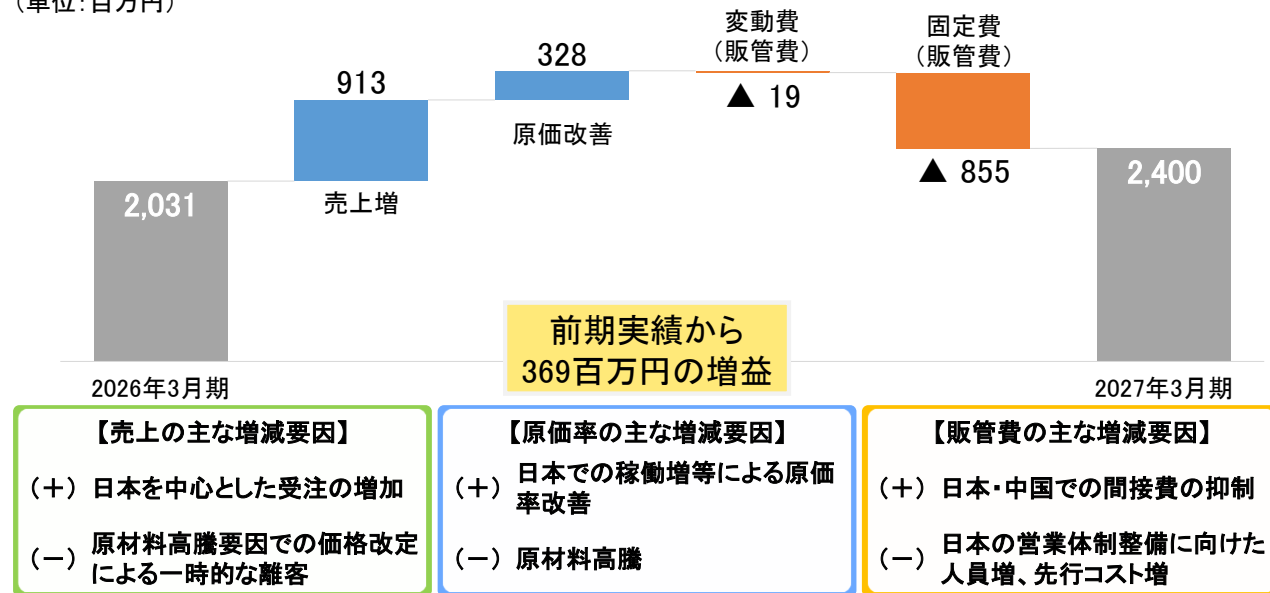
■ 想定為替レートを修正し、1人民元=22円00銭から22円55銭、1USD=152円から155円39銭と変更

■ 配当予想は、株主資本配当率(DOE)3%をベースに算定した結果、年間で前回予想から10銭増となる20円10銭となる見込み

■ 設備投資計画は約16億円、減価償却費は約12億円を見込んでおり、変更なし

営業利益増減(2027年3月期の業績予想)

(単位:百万円)



PUNCH INDUSTRY CO., LTD.

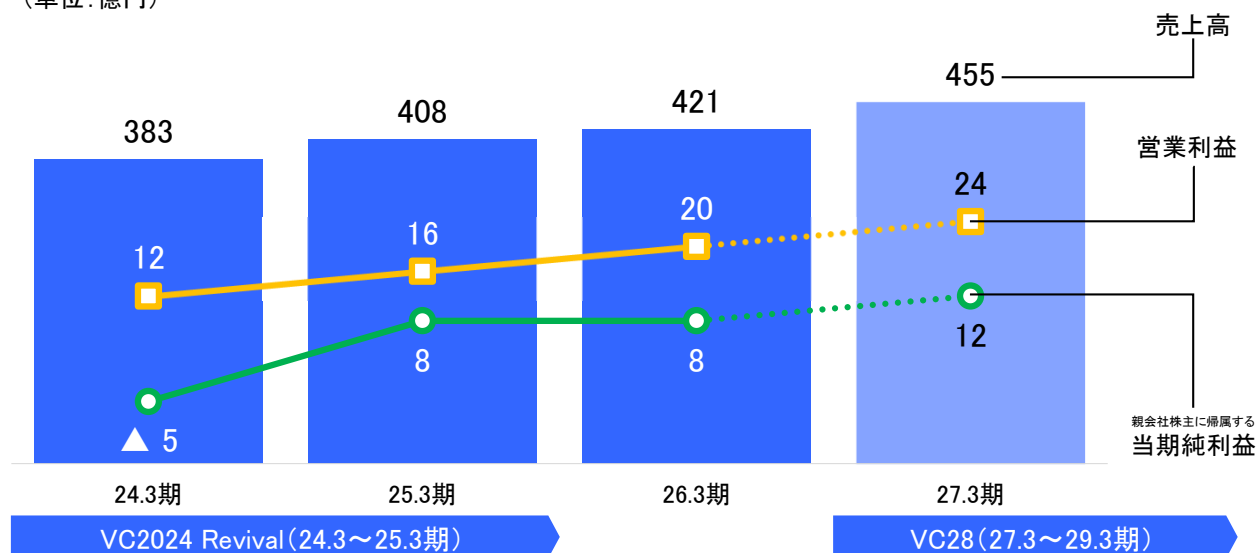
© PUNCH INDUSTRY

10

- 2026年3月期と2027年3月期(予想)の営業利益の減についての補足説明
- 中国や東南アジア等の海外事業の売上成長に伴う利益増の貢献を見込んでいたが、そこに日本事業の増収を織り込んだ
- 原価改善は海外工場の稼働増による効果を見込んでいたが、日本での稼働増による原価率改善及び主として超硬の原材料高騰を織り込み、従前からは引き下げ
- トップラインを約34億円拡大しても、物流費等の変動費用は増加額を抑制
- 一方、日本事業においては、引き続き、営業体制整備に向けて取組んでいくことから、営業人員増によるコスト先行を見込んだ内容が2027年3月期の営業利益予想に反映しているが、従前よりも影響額を引き下げ
- 記載している増減要素を織り込み、営業利益は、前期の20億31百万円から、3億69百万円増益となる24億円を予想

経営数値の推移予想

(単位: 億円)



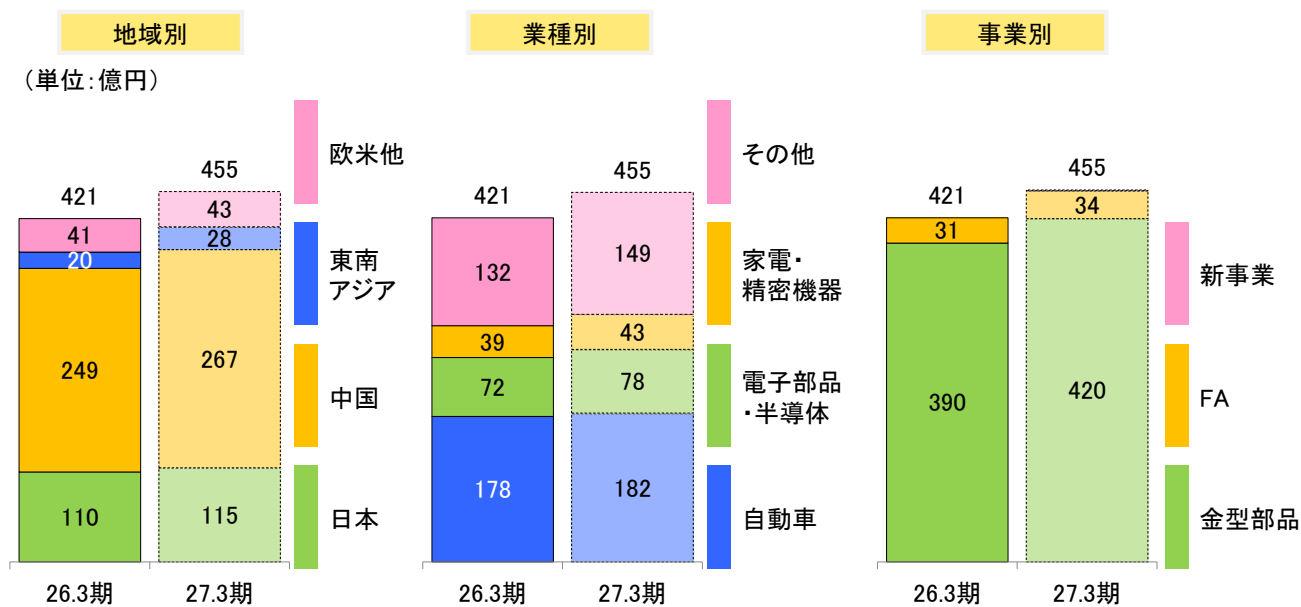
PUNCH INDUSTRY CO., LTD.

© PUNCH INDUSTRY

11

- 直近の中計実績から今期2027年3月期の予想を、売上・営業利益・当期純利益の推移でグラフ化
- 利益は回復傾向にあり、日本事業での取組み継続性の維持が重要だと認識しており、各種の取組み強化や改革のスピードアップを目指す

地域別・業種別・事業別売上の数値目標



PUNCH INDUSTRY CO., LTD.

© PUNCH INDUSTRY

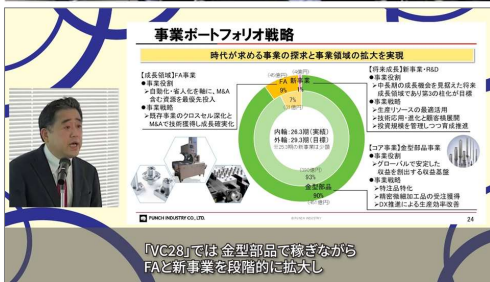
12

■ 2027年3月期の地域別・業種別・事業別の売上推移見込み

■ 売上予測の上方修正にともない修正済

投資家との対話の質・量の向上に向けた取組み

5/26、日本証券アナリスト協会にてハイブリッド形式で実施(アナリスト向け)
 次回は9月にオンラインのライブ配信形式で実施予定(個人投資家向け)



- 2026年3月期決算と中期経営計画
 「バリュークリエーション28」について説明
 ➢CEO、CFO、社外取締役が登壇

➢説明会のアーカイブ動画

<https://www.youtube.com/watch?v=YPyWxkexW3k&t=10s>

➢配布資料

https://www.punch.co.jp/ir/upload/20260513_gaiyou.pdf (決算説明)

https://www.punch.co.jp/ir/upload/20260513_value_creation_28.pdf (中計)

- 個人投資家向けの決算説明会を開催

➢9月、オンラインのライブ配信形式で開催

➢開催概要は企業Webサイトにてお知らせ(8月中旬予定)

<https://www.punch.co.jp/ir/>

■ 投資家との対話の質・量の向上に向けた取組みについて

- 今年5月には機関投資家及びアナリスト向けに、ハイブリッド形式(ライブ配信＋会場説明)での決算及び中計の説明会を開催

- 公式YouTubeにアーカイブ動画を掲載

- 今年9月には個人投資家向けIRセミナーの開催を予定

参考資料

 PUNCH INDUSTRY CO., LTD.

■ 各資料につきましては、当社Webサイトよりご覧ください。

➤ <https://www.punch.co.jp/ir/>

■ 中期経営計画「VC28」及び長期ビジョン「Vision60」

➤ <https://www.punch.co.jp/ir/library/#midterm>

■ 決算短信

➤ <https://www.punch.co.jp/ir/library/#summary>

■ 決算説明資料

➤ <https://www.punch.co.jp/ir/library/#presentation>

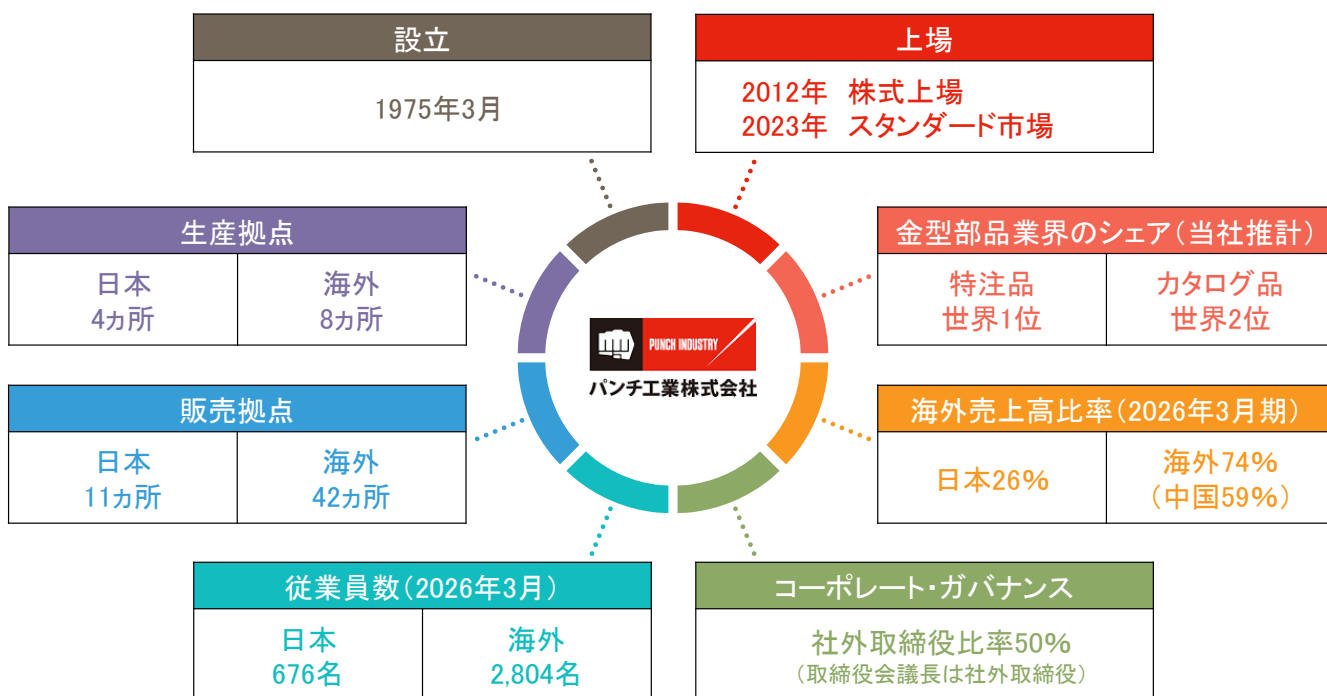
■ IRニュース一覧

➤ <https://www.punch.co.jp/news/#ir>

■ 公式YouTubeチャンネル

➤ https://www.youtube.com/@punchindustry_official/videos

ひと目でわかるパンチグループ



マネジメント体制

代表取締役社長プロフィール

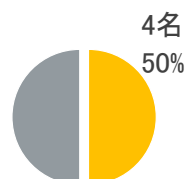
氏名及び生年月日 職歴

	森久保 哲司 (1977年1月22日)	2003年5月	当社入社
		2005年2月	盤起工業(大連)有限公司
		2012年11月	バリュー・クリエーション推進室長
		2013年4月	経営企画室長
		2015年4月	PUNCH INDUSTRY MALAYSIA SDN. BHD.
		2016年5月	執行役員
		2018年6月	取締役 上席執行役員 経営戦略統括
		2019年4月	最高戦略責任者 グループ事業統括
		2019年6月	代表取締役(現任) 副社長執行役員
		2019年11月	社長執行役員 最高経営責任者 グループ経営統括(現任)

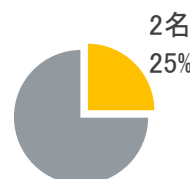
取締役体制

取締役	代表取締役社長執行役員 最高経営責任者(CEO)	森久保 哲司
	取締役上席執行役員 最高執行責任者(COO)	高梨 晃
	取締役上席執行役員 最高財務責任者(CFO)	松澤 靖
	社外取締役	高辻 成彦
	社外取締役 取締役会議長	大里 真理子
取締役 (監査等委員)	取締役(監査等委員)	河野 稔
	社外取締役(監査等委員)	鈴木 智雄
	社外取締役(監査等委員)	田畑 千絵

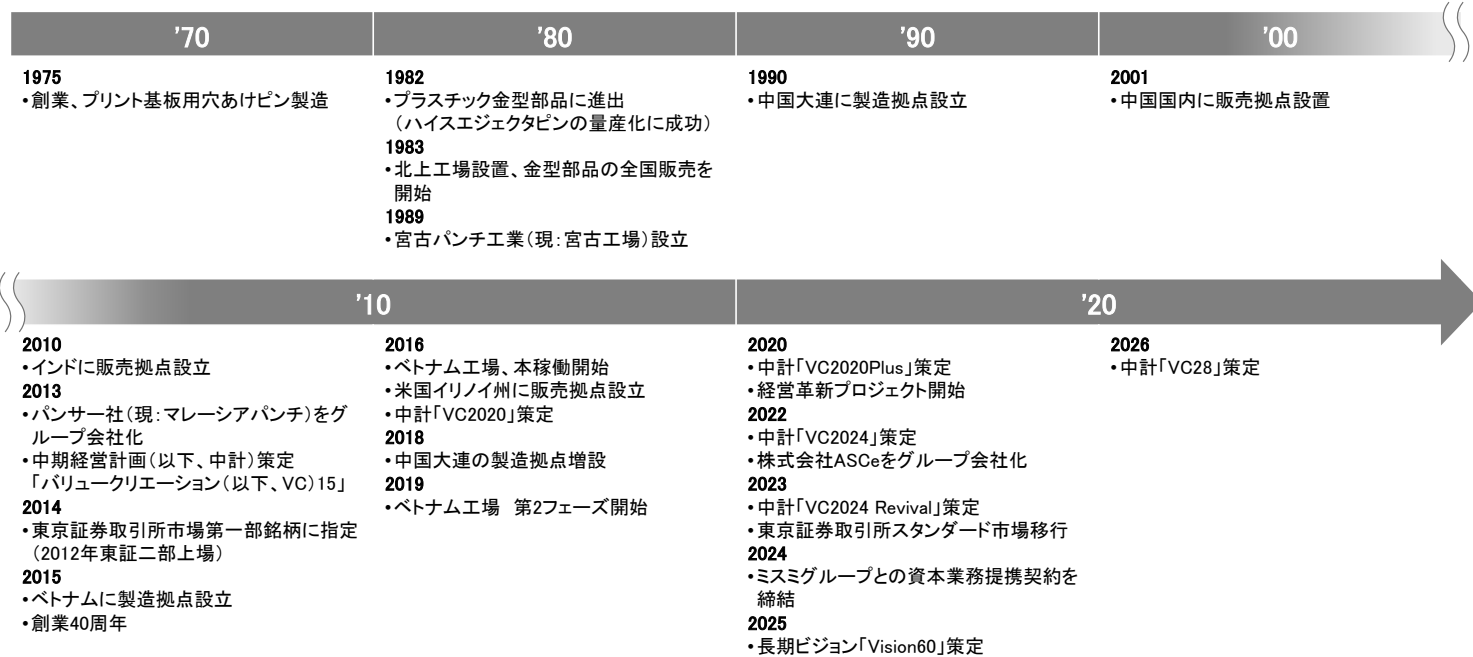
社外取締役比率



女性取締役比率



パンチグループ沿革



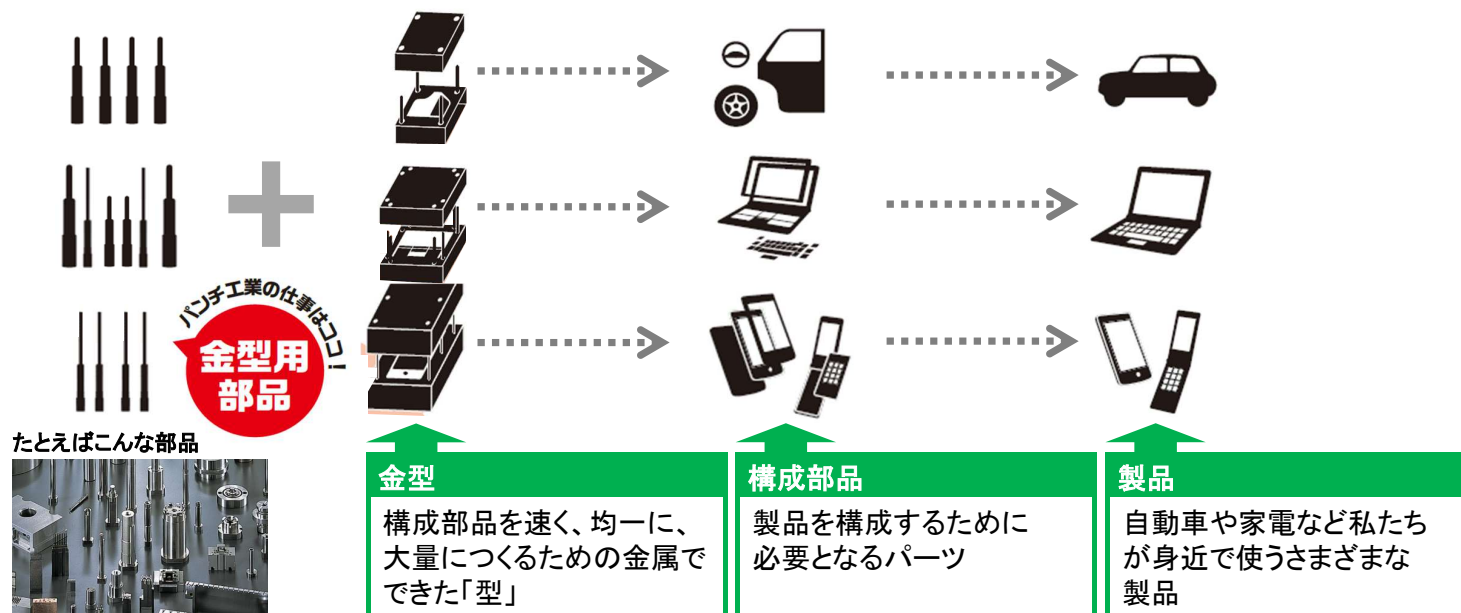
PUNCH INDUSTRY CO., LTD.

© PUNCH INDUSTRY

17

事業内容

金型を構成するために、なくてはならない多種多様な精密金型部品の製造・販売
皆様の豊かな生活を支える「縁の下の力持ち」



PUNCH INDUSTRY CO., LTD.

© PUNCH INDUSTRY

18

パンチグループの強みとネットワーク

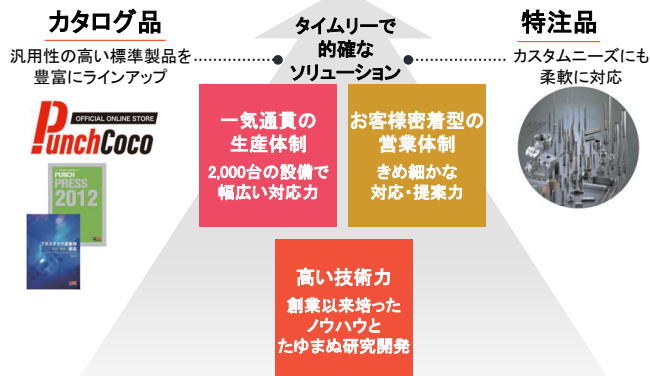
汎用性の高いカタログ品を豊富にラインアップ&カスタムニーズにも対応する特注品
世界の「ものづくり」を支える

パンチグループの強み

お客様に高い満足度を提供

日本・中国

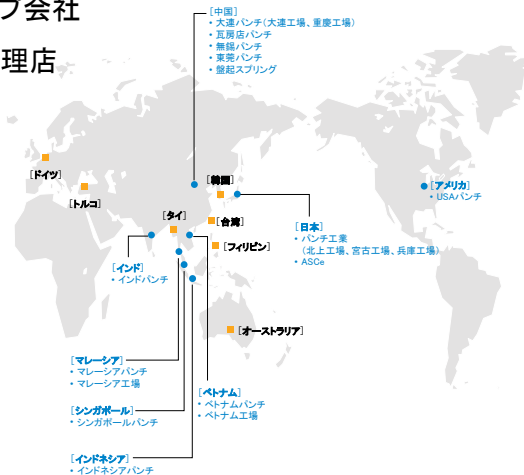
特注金型部品シェア1位 ※当社推計



パンチグループのネットワーク

● グループ会社

■ 販売代理店

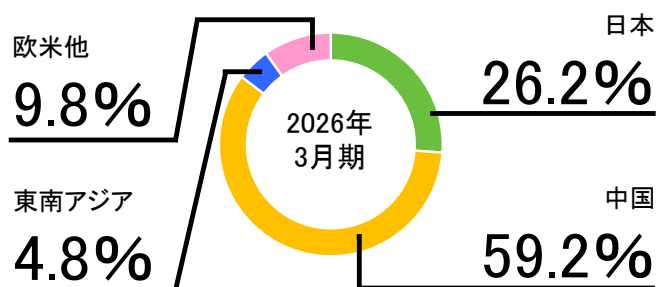


© PUNCH INDUSTRY

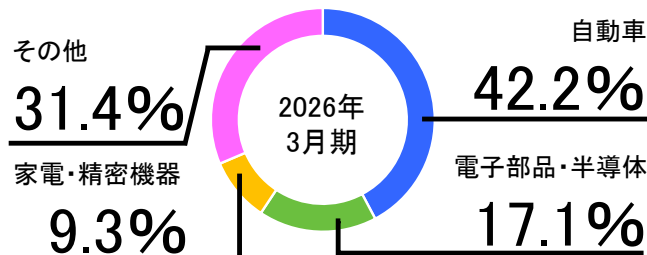
19

地域別・業種別売上高構成比

地域別売上高構成比

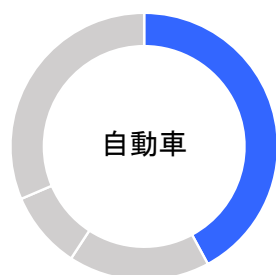


業種別売上高構成比



業種別の主要顧客

日本での主な競合先: 大手総合機械商社、地場金型加工メーカーなど
中国での主な競合先: 中華系機械商社、中華系機械メーカーなど



主要顧客

自動車メーカー
及びTier1,2
金型メーカー



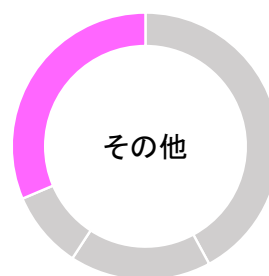
主要顧客

電子部品メーカー
半導体装置メーカー
金型メーカー



主要顧客

家電メーカー
金型メーカー



主要顧客

文具メーカー
玩具メーカー
医療メーカー
飲料容器メーカー
グローバル商社
金型メーカー

エンドユーザーのイメージ（例：自動車関連）

大多数のエンドユーザーは金型メーカー

自動車メーカー



ボディ・外装・シート・
コネクター・等々のメーカー



金型 メーカー



パンチグループ



パンチグループの主要製品

射出成型金型等のプラスチック金型部品とプレス加工金型等のプレス金型部品
ものづくりの上流から下流までお取引

プラスチック金型部品

プラスチック金型は、スマートフォンやデジタルカメラの外装など、多くのプラスチック製品の製造に用いられています。加熱溶融したプラスチック樹脂を、射出成型機に実装された金型に注入し、冷却、固化することにより製品が作られます。パンチグループでは、この金型を構成する部品を製造・販売しています。



主要な製品

エジェクタピン

射出成形された成形品を金型そのものから離し、突き出すための部品(押し出しピン)です。



主要な製品

コアピン

製品部を成形するのに使用し、コアピンの形が転写されます。製品部の貫通させた部分を成形したり、製品部に彫刻をします。

プレス金型部品

プレス機(上下運動する機械)に金型を装着し、上下に分かれた金型の間に材料となる金属の鋼板を入れ、プレス機を稼働することにより、金型で型どられた製品ができ上がります。パンチグループでは、この金型を構成する部品を製造・販売しています。



主要な製品

パンチ

プレス金型に組込まれる代表的な部品で、金属板に穴をあけたり、形状を転写するための部品です。当社の社名はこのパンチに由来しています。



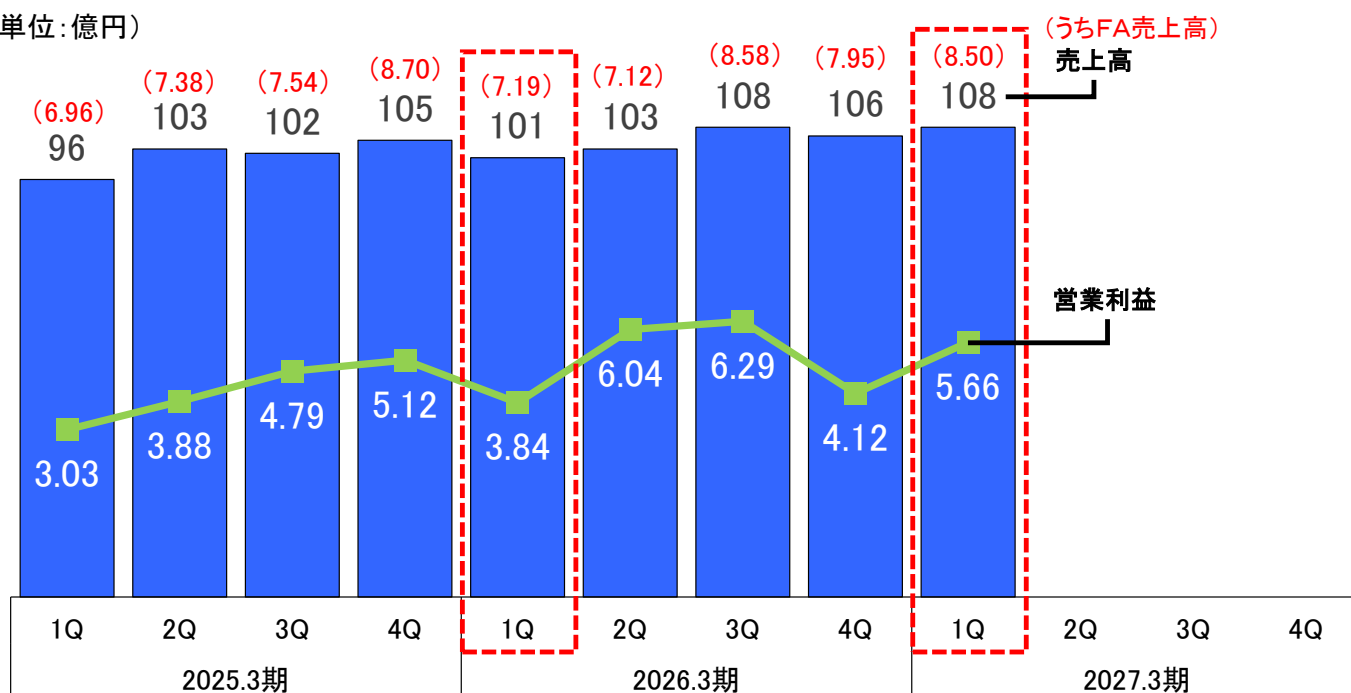
主要な製品

ホルダーガイドポスト関連

上型と下型の関係を正しく保つために使用する部品です。

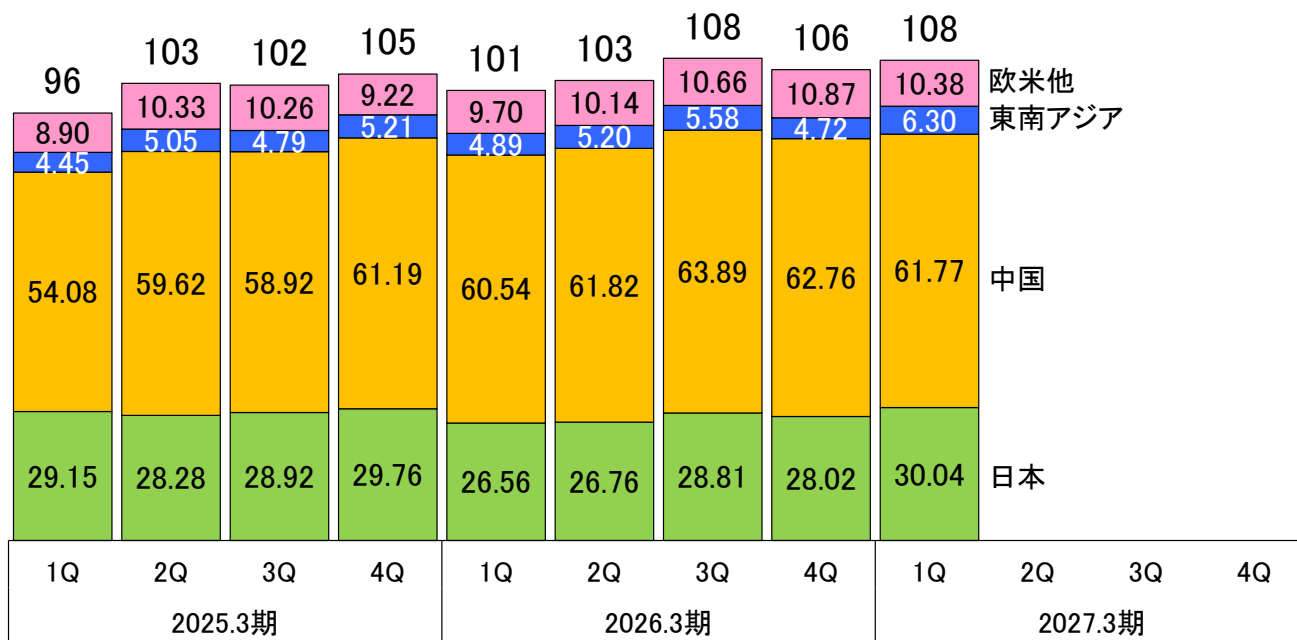
売上高と営業利益の推移

(単位: 億円)



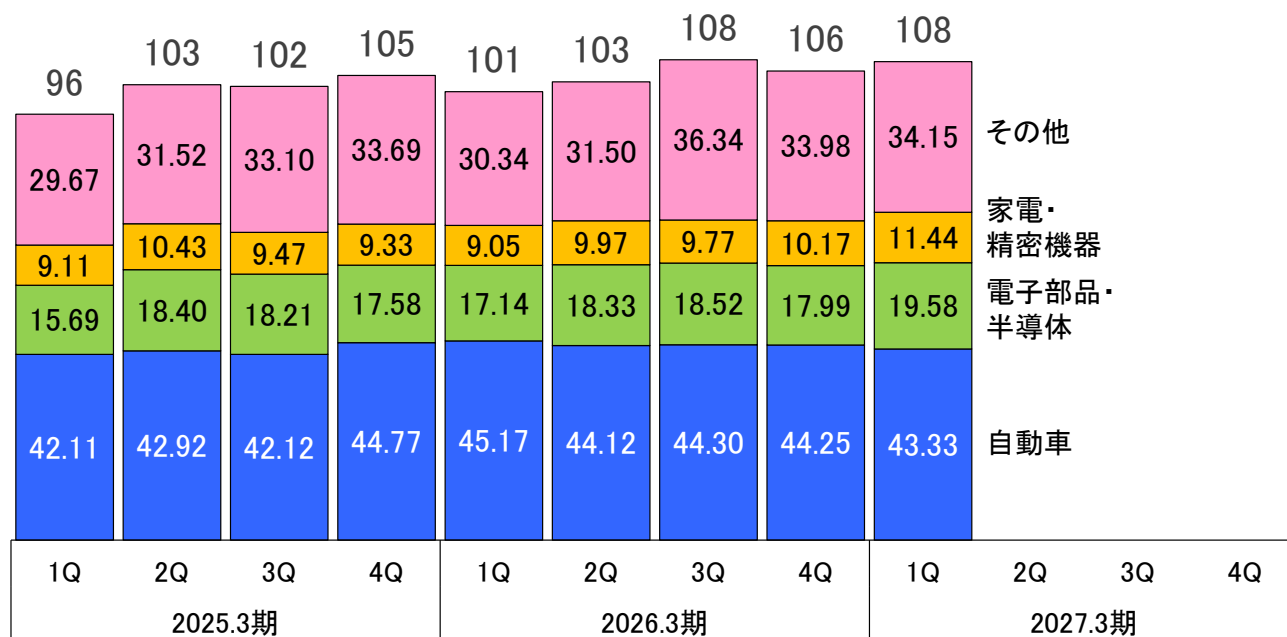
地域別売上高

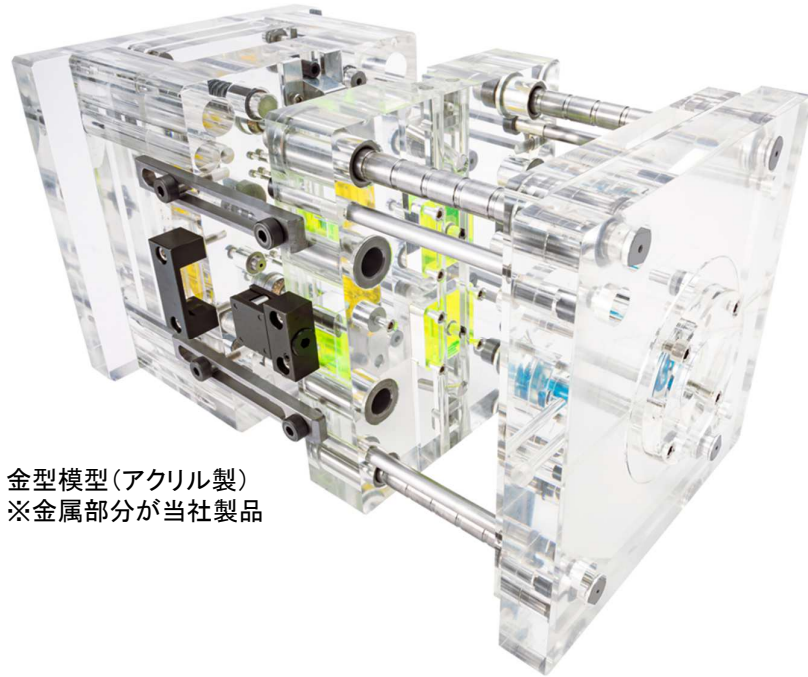
(単位:億円)



業種別売上高

(単位:億円)





金型模型(アクリル製)
※金属部分が当社製品

【IRに関するお問い合わせ先】 パンチ工業株式会社 コーポレート・コミュニケーション部 広報IR課 電話:03-5753-3130 e-mail:info-corp@punch.co.jp

【将来見通し等に関する注意事項】

本資料につきましては投資家の皆様への情報提供のみを目的としたものであり、売買の勧誘を目的としたものではありません。
本資料における、将来予想に関する記述につきましては、目標や予測に基づいており、確約や保証を与えるものではありません。また、将来における当社の業績が、現在の当社の将来予想と異なる結果になることがある点を認識された上で、ご利用ください。
また、業界等に関する記述につきましても、信頼できると思われる各種データに基づいて作成されていますが、当社はその正確性、完全性を保証するものではありません。
本資料は、投資家の皆様がいかなる目的にご利用される場合においても、お客様ご自身のご判断と責任においてご利用されることを前提にご提示させていただくものであり、当社はいかなる場合においてもその責任は負いません。